

2023年下半年期 第6回

薬局経営者・管理者のための

薬局経営研究会 in 大阪

テーマ：改定内容を踏まえ2024年の行動を整理する

※当日は答申発表予定となっております

薬局経営研究会とは

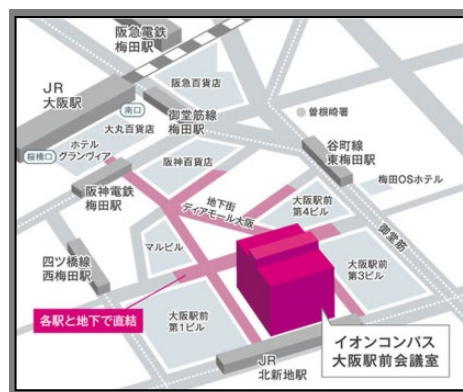
薬局を取り巻く経営環境は大きく変化しています。調剤報酬への対応はもちろん、規制改革等の環境の変化にも対応することが求められます。薬局経営研究会では最新のトレンドをお伝えすると共に、参加者からの質問を通じて、課題の共有、解決の模索を行います。現在、大阪・広島・福岡と開催している企画です。オンラインセミナーが増える中、リアルだからこそ発信できるコト、共有できるコトも多くあります。

【当日の流れ】 17:00～最新情報の提供 18:00～参加者からの質疑、ディスカッション

詳細

- 日時：2024年3月13日(水) 17:00～19:00
- 会場：イオンコンパス大阪駅前会議室 ROOM B
(大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル15F)
- 費用：11,000円(税込)/回
- 定員：15名

※薬局経営者、管理者、管理薬剤師と幅広い方にご参加を頂いております。
ご参加にあたり、薬剤師資格の有無は問いません。
※お申し込み後のキャンセルにつきましては返金は致しかねますので、ご了承頂きお申し込みくださいませ。



モデレーター

株式会社Kaeマネジメント

代表取締役
2025年戦略推進本部長

駒形 公大

NPO法人金融検定協会認定
中小企業事業再生マネージャー

大学を卒業後、ベンチャーキャピタルを経て、2010年Kaeマネジメント入社。2012年より政策担当として調剤報酬改定対応に従事。薬局運営に係る情報は業界有数で「歩く薬局辞典」として、薬局の規模に関わらず全国の経営者からの相談に対応をしている。算定要件よりも、どのように算定するのかという具体的提案を大事にし、多くの薬局で算定実績作りの支援をしている。



【お問合せ】株式会社Kaeマネジメント

担当：山口

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

☎03-5829-6659

✉seminar[@]kae-management.com

薬局を取り巻く環境の変化に気付いていますか

医療・介護・障害福祉・薬価と4つの改定が重なる2024年。対物から対人業務への転換が注目されていますが、財源のワイズスペンディング(選択と集中)が進められていきます。また改定とは別に規制改革に向けた議論も進み薬局業界は大きな転換期を迎えていると言えます。コロナ過で減少した処方箋は戻りつつあると言われてはいますが、減少したままの薬局も多く存在しています。

調剤報酬に対応することは重要ですが、医療・介護の大きな変化を知り対応することが薬局経営には必要になってきます。分業推進期と過渡期を迎えた令和時代では薬局経営の戦略も大きく異なってきます。薬局経営研究会では毎月の情報提供をもとに、これからの新しい時代への変化をいち早く理解し、持続するための薬局経営を考えていきたいと思えます。

今後のスケジュール

4月以降も継続しての開催を予定しております。

他会場参加者の声

オンラインは苦手。リアルでクローズだからこそ聞きたいことが聞けるので参加をしている。
広島県5店舗 経営者

情報が小規模から大手企業まで網羅されているので重要な情報源の一つになっています。
北海道50店舗 管理職

業界が大きく変化する中でも、個人薬局が何をすべきなのか、まず何をしなくてはいけないのかを教えてください。
香川県1店舗 経営者

情報量が圧倒的。フォローアップもしてくれて、目指すべきことをの最短距離を教えてください。
福岡県15店舗 経営者

ホームページからお申込み

当社ホームページにセミナーページを掲載しております。携帯電話・タブレットをご利用の方は右記のQRコードを読み込んで頂き、フォームに必要事項を記載しお申込みくださいませ。



FAXでのお申込み(大阪)

FAX : 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 3月13日 ※お申込みは毎月ごとのお申込みになります

※お申し込み後、担当者よりご請求書が送付されます。